

ピアネット monthly Apr. 2018

ピアネットマンスリーの発行について

ピアネットマンスリーは各団体の活動状況に合わせて定期的に発行していきます。《ピアネット事務局》

【学習ステーション】

「新入生サポート」を実施しました。

「学習ステーションでは、新入生が充実したキャンパスライフをスタートできるよう、毎年「新入生サポート」を実施しています。今年度は4月2日（月）～4月13日（金）の2週間（7日、8日は除く）にわたり学生センター前に特設のブースを設け、学内施設案内や時間割の組み方、サークル活動や大学生活など、新入生の様々な質問に対応しました。

初めてサポーターとして活動する学生スタッフは、当初はぎこちなく戸惑う場面もありましたが、新入生への対応を重ねていくうちに、自分たちの当時の姿を重ね合わせて親身に向かい合い、最後は先輩として堂々とアドバイスすることができました。

1,700名超の新入生と接することができ、学生スタッフ自身も一回り成長を実感できた10日間でした。



時間割の組み方などの質問でブースが賑わいました



新入生に力強い言葉を投げかける尾木直樹教授

また、4月12日（木）には、ボアソナード・タワー 26階 スカイホールにて、新入生サポートの一環である「新入生対象講演会」プロジェクトの企画により、「尾木ママに聞こう～大学生のはじめの一步～」と題した講演会を開催しました。「尾木ママ」でおなじみの尾木直樹先生を講師にお招きし、新入生156名が参加しました。

本講演会では、最近の時事、法政大学の特徴とそのサポート体制について、また、大きく変化をしていく「学び」や国際社会の動きについてお話し頂きました。また、今後さらにAIが発展していく時代の中で洞察力が大事になってくるとお話しされ、真剣に耳を傾ける新入生の様子が見受けられました。

最後に新入生から、これから大学生活を送る上で感じている不安や疑問に関して質問があり、尾木先生に一つ一つ丁寧に回答していただきました。また、新入生の感想として「知識量の多さに驚いたのと、自分も知りたいことについて深く学んで、人に伝えられるような人間になりたいと思いました」、「今日、尾木先生の話聞いて、今自分が生きている社会のことをもっと知り、決めつけたりせず、思う存分後悔しない大学生活を送っていいかなと思いました」、「法政大学に入学して良かったです」など、多くの感想が寄せられました。



企画から当日の運営を行った学生スタッフ

【課外教養プログラム（学生センター）】

キャンパスツアー（多摩）を実施しました

4月2日（月）、4月4日（水）の2日間、これから多摩キャンパスを利用する新入生に向けて課外教養プログラム「多摩キャンパスツアー」を実施しました。

当プログラムでは「多摩キャンパス内の施設を周ることで、大学という新しい環境に新入生が少しでも早く慣れることができるきっかけとすること」と「新入生の交流関係を築くきっかけにすること」を目的として、KYOPRO学生スタッフが多摩キャンパス内の施設を案内しました。ツアーでは、KYOPROスタッフの自己紹介を行なった後、キャンパス内を各施設の利用方法などの解説を交えながら周り、参加者間の交流を兼ねたゲームも行いました。キャンパス内を移動中には、新入生同士や参加者とKYOPRO学生スタッフが楽しそうに交流をしている光景も見られました。

ツアー実施後に実施したアンケートには、「色んな人と話すことができた」や「キャンパス内を知ることができた」というような感想がありました。今回のプログラムをきっかけに、新入生が持っている大学という新たな生活環境に対する不安な気持ちを和らげるとともに、新たな交流関係が生まれたのなら嬉しいです。



【ボランティアセンター】

【市ヶ谷】東京メトロ飯田橋駅ボランティア活動報告会を行いました

2月27日法政大学市ヶ谷キャンパス富士見坂校舎309教室にて、東京メトロ飯田橋駅ボランティアの活動報告会が行われました。報告会には本学学生を始め東京メトロの社員、日本盲人会連合、日本ケアフィット共育機構や千代田区の職員等、32名が出席しました。報告会は法政大学ボランティアセンター長の内山政春教授(国際文化学部)の挨拶に始まり、ボランティアに参加した学生による活動報告、ボランティア新聞発行の報告、参加回数の多い学生に対する表彰が行われ、最後に東京メトロより総評をいただきました。最初の挨拶の中で内山教授は飯田橋駅学生ボランティア活動について「地域に密着した継続的な活動」と語り、報告会に参加した学生を激励しました。

学生による活動報告では6月に行われた研修会や実際の活動、参加学生に対するアンケート結果についてプレゼンテーションを行い、報告の中で研修会と実際の活動とのギャップについての報告やアンケート調査をもとにしたボランティア活動の実情、今後の活動に関する改善案が提案されました。出席者からは学生に対してだけでなく、同じく出席していた東京メトロへの質問も行われ、法政大学だけでなく千代田区全体の社会福祉活動について考えさせられる内容でした。そのあとの表彰では最も参加した回数が多かった楠山君(文学部哲学科3年)を始め6名が表彰され、東京メトロのから記念品が手渡されました。東京メトロからの総評では、「活動を始めた当初ではいい意味でこのような活動ができるとは思っていませんでした」活動終了時には「ただ単にボランティア活動としてではなく、学生たちの成長についても考えさせられた」と締めました。今後もこのボランティア活動は継続的に実施されるので、興味のある学生はボランティアセンターまでお越しください。



集合写真



学生が作成したボランティア新聞



【図書館】

第11期ライブラリーサポーター募集! (市ヶ谷・多摩・小金井)

学生目線で、私たちの図書館をより魅力的なものにしていきませんか? アイデア出しや企画準備を行う“ミーティング・懇談会”、書店へ行き図書館へ置く本を選ぶ“選書ツアー”など、さまざまな活動をしています。詳しくは、図書館ホームページよりご確認ください。



【FD推進センター】



「学生FDスタッフを募集します!」

学生FDスタッフは、大学教育・学生生活を主体性のあふれる充実したものにしていくために、「学生が選ぶベストティーチャー賞」をはじめ、授業の質の向上に向けた取り組みや学生生活の充実に向けたアクションを推進していきます。学生、教員、職員の三位一体で法政大学をより良くしていきませんか。



学生FDスタッフ大募集

【編集後記】

新年度がスタートし、ピアネットの各ユニットも気分新たに活動を開始しました。昨年に引き続き2018年度も多くのピアネット活動を報告させていただきます。ピアネット・マンスリーについてのご感想をお待ちしております。